



2024. 3. 3 (日) 13:00-16:00

要事前申込 参加費無料 定員：100名(先着順)

[会場] 福岡女子大学 講義棟 C201 室

福岡女子大学の創立100周年を記念して2022年に国際フードスタディセンターが設置されました。「食をつなぎ創造する」をコンセプトに、食と栄養を通して全ての人々の尊厳と幸福を探求する研究、教育、そして、実践・情報発信を行っています。

13:00

オープニング

向井 剛 公立大学法人福岡女子大学 理事長・学長

太田 雅規 国際フードスタディセンター長
副学長・国際文理学部 教授

設立者代表挨拶

縣 博夫 福岡県人づくり・県民生活部
私学振興・青少年育成局 局長

13:20

基調講演

「ライフステージでみた減塩の意義」
土橋 卓也 社会医療法人 製鉄記念八幡病院 理事長

14:30

パネルディスカッション

〈パネリスト / 幼児期〉

小崎 孝子 学校法人志賀島学園
ふたば幼稚園 理事長兼園長

〈パネリスト / 学童期～思春期〉

山上 望 文部科学省
初等中等教育局健康教育・食育課 食育調査官

〈パネリスト / 成人期～壮年期〉

樋口 善之 福岡教育大学 准教授

〈パネリスト / 老年期〉

杉山 みち子 日本健康・栄養システム学会 専務理事

〈討論〉

パネリストと会場参加者によるディスカッション

16:00

閉会

16:10

終了後、意見交換会を開催予定
(減塩食の試食有り)

場所：図書館棟 1階 カフェ「空とたね」

*収容人数に限りがありますので、先着順とさせていただきます

17:30

「尊厳あるエイジングに向けて」
食と栄養をとおして、
すべての人々の
尊厳と幸福を探求する。

国際フードスタディセンターでは、現在「尊厳あるエイジング」をテーマに研究に取り組んでいます。今回のキックオフシンポジウムでは、「尊厳あるエイジング」のためにも重要な「減塩」をテーマに基調講演を行って頂きます。
その後のパネルディスカッションでは、幼児期から老年期にかけてのライフステージ毎に、それぞれ現場での経験や実践、研究的視点から政策まで、多面的な視点から4名のパネリストにお話し頂き、「尊厳あるエイジング」に向け、ライフステージ毎に何を行っていくのか、特に食や栄養の課題から、ご参加いただく皆様と議論を深めていきたいと思います。

国際フードスタディセンターキックオフシンポジウム

主催

福岡女子大学
国際フードスタディセンター





▶基調講演 「ライフステージでみた減塩の意義」

土橋 卓也 つちはしたくや
社会医療法人 製鉄記念八幡病院 理事長

1980年、九州大学医学部卒業、同第二内科入局。米国クリーブランドクリニック研究員、九州大学総合診療部助教授、九州医療センター高血圧内科部長を歴任し、2015年より現職。日本高血圧協会副理事長、日本高血圧学会減塩・栄養委員会前委員長、高血圧治療ガイドライン (JSH2009、2014、2019) 作成委員、厚生労働省「日本人の食事摂取基準 (2020年版)」策定委員、厚生労働省「健康的で持続可能な食環境戦略イニシアチブ」委員などを務める。

▶パネルディスカッション

〈幼児期〉

小崎 孝子 こざき たかこ
学校法人志賀島学園 ふたば幼稚園 理事長兼園長



近畿大学九州短期大学保育科卒業。
幼児教育の現場で子どもたちの育ちと向き合ってきた45年。その中で、子どもたちの育ちの深刻な異変に気づき、育ちの基本である“食育”に力を入れ始める。平成12年度より有機食材使用の「伝統和食」中心の給食に取り組み、現在に至る。
[著書] 6歳までにかしいい脳をつくる「奇跡の幼稚園メソッド」
[共著] 子どものアトピーは「和食」で良くなる

〈学童期～思春期〉

山上 望 やまうえ のぞむ
文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課 食育調査官



佐賀県 嬉野市出身、日本体育大学 体育学部卒業。
長年の夢であった保健体育の教員として採用され、興味があった離島への異動を機に食育推進担当者として勤務。その後、教育委員会へ赴任し、現在に至る。
今後は子供たちの心身の健やかなる成長のために多くの先生方と共に楽しみながら食育を推進し、食育が「学校の文化」となるよう努めていきたい。

〈成人期～壮年期〉

樋口 善之 ひぐち よしゆき
福岡教育大学 准教授



産業医科大学大学院医学研究科単位取得満期退学、博士(医学)
日本産業衛生学会(エイジマネジメント研究会世話人)、産業保健人間工学会(理事)、日本思春期学会(理事)、日本学校保健学会(代議員)、九州学校保健学会(評議員、幹事)、日本人間工学会、日本栄養改善学会

〈老年期〉

杉山 みち子すぎやま みちこ
日本健康・栄養システム学会 専務理事 神奈川県立保健福祉大名誉教授



日本女子大学大学院(修士課程)、医学博士(東京大学)、東京大学保健学科、日本女子大学助手、1995年国立健康・栄養研究所室長、1998年国立医療・病院管理研究所医療経済研究部併任、2003年神奈川県立保健福祉大学教授、同大学院教授を経て2021年より同大名誉教授、兵庫県立大学社会科学部研究科客員教授。栄養ケア・マネジメントに関する研究をライフワークとして、高齢者の最期まで「食べることの楽しみの充実」をめざして、厚生労働省交付金による研究事業に従事して4半世紀。

参加申込

申込フォーム、またはFAXで参加申込を承ります。

申込フォーム

<https://forms.gle/QCsAB45o7Moq8bcs6>

*定員100名様となります。定員に達し次第、受付を終了させていただきます。

申込締切日…2月9日 [金]



会場

福岡女子大学 講義棟 C201室

〒813-8529 福岡市東区香住ヶ丘 1-1-1

バス——西鉄バス「天神中央郵便局前」バス停から21A又は26Aで約15分、
「福岡女子大前」バス停下車 徒歩約1分

西鉄電車——「香椎花園前駅」から徒歩約10分、「香椎駅」から徒歩約12分

JR——「香椎駅」から徒歩約15分

お問合せ

福岡女子大学 国際フードスタディセンター

Tel…092-692-3198 Fax…092-692-3220

Email…fsc-info@fwu.ac.jp HP…<http://wb2.fwu.ac.jp/foodstudy/>



FAX申込票

FAX…092-692-3220

FAXでのお申し込みの際は下記フォームをご利用ください。

氏名

携帯番号

FAX番号

住所 〒

所属

意見交換会への参加を

希望する 希望しない 該当する項目にチェック をお願いします。

*収容人数に限りがありますので、先着順とさせていただきます。